

福島薬剤師会・福島県病院薬剤師会福島支部  
令和2年7月合同研修会 研修レポート

日時 令和2年7月15日(水) 19:15~21:00  
於 とうほう・みんなの文化センター 小ホール

【情報提供】

「薬価収載予定後発医薬品についてー抗認知症薬を中心にー」  
ニプロ株式会社 国内事業部 営業推進部 CNS担当課長 吉澤 修司 様  
内容

- ・メマンチン OD錠「ニプロ」  
苦味軽減：飲んだ時の苦み、服用後の苦みを軽減  
利便性：アルミピロー、個包装、安定性に優れる  
インクジェットによる印刷  
錠剤の大きさ、色は後発品と一緒
- ・ガランタミン OD錠「ニプロ」  
錠剤の工夫：識別性視認性の向上  
固いが20秒以下で崩壊する崩壊性のよさ  
原薬に苦みあり：オレンジ風味に  
GS1コードを1錠ごとに表示

【特別講演】

「オンラインネットワークを用いた  
診療・服薬指導・見守り支援システムについて」  
ニプロ株式会社 国内事業部 事業戦略室 地域医療連携チーム 佐藤 勝太 様

- ・現在はコロナウイルス関係によるオンラインを行っているが、9月からのものとは異なることを認識する。コロナとの混在は整理する必要あり。
- ・総人口減少、高齢者の占める割合上昇、各地域の高齢化マップを確認。
- ・健康寿命の延伸により適切な医療をどこに住んでいても受けられる必要
- ・ICTの活用：評価≒点数  
少子高齢化、医師不足、ライフスタイル変化、在宅医療の推進、治療途中での脱落  
⇒遠隔医療が注目されている。



・ 9 / 1 薬機法 手順の設定、要件の通知がまだ出ておらず、ガイドラインもできていない。

・ 外来オンライン服薬指導の流れ

1. 準備
2. 患者の希望
3. 薬局と患者：服薬指導計画の作成
- 4 医療機関への共有

・ 薬剤服用歴管理指導料 4 4 3 点

初回利用ではないことが前提

服薬指導計画が必要

オンラインは同一の薬剤師

手帳により薬剤服用歴、服用中の医薬品等について確認

施設基準：専門に行う薬局は認めていない。オンラインの割合が1割以下

薬局はあまり点数変わらない。保険薬局の中で行うことが必要

運用に要する費用、配送費用→システム料金、配送料を実費で取れる

・ 在宅患者へのオンライン服薬指導 5 7 点

在宅時医学総合管理料に規定、訪問診療の実施により処方箋が交付される

月1回算定可能、月2回訪問してれば、月1回訪問、月1回オンラインにすることができる。

週10回に限り算定可能、保険薬剤師一人につき週40回まで（在宅患者訪問薬剤管理指導料1～3と合わせて）

薬剤服用管理指導料4の届出書類必要

・ 各社からオンラインシステム発売されている

それぞれに費用もかかるため、システムの内容検討必要

文責：研修委員 穴戸 恵美